

北海道大学病院に過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 腹部手術後麻痺性イレウスに対する高気圧酸素治療の有効性に関する因子の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 森本裕二・麻酔科

[研究の目的] 腹部手術後に発症する麻痺性イレウスに対する高気圧酸素治療の有効性を調査する

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2017年4月1日から2022年3月31日の間に、当院に通院または入院し、腹部手術後1か月以内に発症した麻痺性イレウスに対して高気圧酸素治療を施行された方。

○利用する情報

以下の項目について、から2023年8月31日までの情報を利用させていただきます。

- ① 年齢、性別、身長、体重
- ② 疾患情報：疾患名、治療内容
- ③ 手術・麻酔情報：手術名、麻酔方法
- ④ 術後経過記録（イレウスに対する処置を含む）
- ⑤ 合併症、既往歴・手術歴、投与薬物
- ⑥ 高気圧酸素治療施行前後の血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、血算、ホルモン
- ⑦ 高気圧酸素治療施行前後のバイタルサイン（血圧、心拍数、酸素飽和度）
- ⑧ 画像検査結果：CT、MRI、X線、エコー
- ⑨ 高気圧酸素治療情報：圧力、時間、回数、合併症
- ⑩ 転帰（聴診所見、排ガス・排便の有無、手術の有無、食事（飲水）開始の時期、入院

期間)

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2023年11月頃）～2024年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院麻酔科 担当医師 森本裕二

電話 011-706-5732 FAX 011-706-7861